

平成 28 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		事業コード 170504		所沢市農地サポート事業		担当 部課 グループ	部課コード	700100	TEL	2998-9264	
開始年度		平成	22	年度	→		終了年度	平成	年度		
農地サポート事業							農業委員会事務局	農地・振興グループ			
②事業の概要	事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託＋附加						根拠法令			
	分野別計画・指針							所沢市農地サポート事業実施要綱			
	関連・類似事業										
	総合計画の体系	章	産業・経済	節	農業	基本方針	生産基盤の整備推進				
事業開始の背景	平成21年12月に改正農地関連法が施行され、転用規制の厳格化による優良農地の確保、農地の貸借についての規制の緩和などによる農地の有効利用を促進するとともに、遊休農地対策についても農業委員会が一貫して指導を行うなど、農業委員会の果たす役割がますます大きくなってきた。 こうしたなか、農業委員会では「所沢市農地サポート事業」を創設し、遊休化した農地や遊休化するおそれのある農地を中心に農地の流動化を図るものである。										
③事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)										
	遊休農地及び遊休農地化するおそれのある農地の流動化を図り、農業上の利用を確保する。										
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	1,761	ha					
	市内の農地			平成 27 年度	1,749	ha					
事業の具体的な内容及び実施方法											
①「農委だより」などにより事業の周知を図る。 ②申出書及び所沢市農地サポート意向調査票の受付。 ③農地サポート情報台帳の作成及び、台帳の閲覧の実施。 ④売主(貸主)と買主(借り主)の調整を図る。 ⑤農業振興課、埼玉県、社団法人埼玉県農林公社などと連携を図り、農地の貸借、売買の流動化を図る。											
④経費	＜会計種別＞		一般会計		平成 26 年度 (千円)		平成 27 年度 (千円)		平成 28 年度 (千円)		
	予算現額				0		0		0		
	決算(見込み含む)				0		0				
	(非常勤特別職員) (臨時任用職員)		(0.00 人) (0.00 人)		(0.00 人) (0.00 人)				※「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。		
	正規職員人件費		0.29 人 2,529		0.07 人 606						
	事業費合計		2,529		606						
財源内訳		一般財源		2,529		606		0			
		国・県支出金		0		0		0			
		その他()		0		0		0			
⑤実績	項目名		項目説明		単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標		
	活動実績	売買及び、貸借件数			件	10	5	10	10		
		利用集積された農地の面積			m ²	25,196	10,155	20,000	20,000		
⑥成果	項目名		項目説明		単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標		
	成果指標	利用集積された農地の面積		利用集積面積÷目標値	m ²	目標値	20,000	20,000	20,000	20,000	
						実績	25,196	10,155	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」拡大図る <input type="checkbox"/> 「実績」縮小図る		
	目標達成状況		どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	126	51	↑どちらかをチェックしてください		
⑦改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)					(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析					
	農業振興課及びJAいるま野農業協同組合と連携を図り、新規就農に向けた研修生の圃場として活用するとともに、経営規模拡大を希望する農家者への農地の利用集積に努めた。					農業者の高齢化や後継者の不足が加速していく中で、農地の供給に対して、需要となる希望者が少ないため。					
⑧評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了		事業実施方法(複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他		理由				
		次年度予算			<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		理由				
	(1)平成28年度に取り組んでいる状況					(2)今後の方向性					
農委だよりにより本制度を掲載するなどして、積極的に周知できるよう努める。					本制度を積極的に周知することにより、農地の適正管理や遊休農地指導事業とも連携を図り、効率的な利用集積に努める。						
評価日		H28.8.17		評価者職氏名		農業委員会事務局次長 堀内 光政					
⑨環境影響	有益な環境影響	3-1緑地の保全と緑の創出				有害な環境影響を及ぼす原因活動	サポート事業登録等による紙の使用		規制を受ける環境法令等	無	
									緊急事態	無	